

平成 29 年の機械貿易動向について

1. 全商品貿易動向～輸出は 2 年ぶり、輸入は 3 年ぶりにプラス、貿易収支は 2 年連続黒字～

平成 29 年(1-12 月)の**全商品輸出額**は、中国経済の伸び悩みや中東・アフリカ地域等での政情不安等はあったものの、米国・欧州経済の緩やかな成長やブラジル・ロシア経済の回復などで、対前年比(以下同じ)**11.8%増の 78 兆 2,865 億円**と 2 年ぶりにプラスとなった(平成 28 年 7.4%減)。これは、全商品輸出額の約 23%を占める自動車等輸送用機器(5.2%増)、約 20%の一般機械(15.2%増)、電気機器(11.1%増)、鉄鋼・非鉄金属等原料別製品(10.7%増)等が増加したことによる。

一方、**全商品輸入額も、14.1%増の 75 兆 3,792 億円**と 3 年ぶりのプラスとなった(平成 28 年 15.8%減)。これは、全輸入額の約 21%を占める原油等鉱物性燃料(31.4%増)が原油価格等の上昇からプラスとなったことに加え、原料別製品(12.9%増)、一般機械(13.5%増)などが増加したことによる。

この結果、平成 29 年の**貿易収支は 2 兆 9,072 億円**と 2 年連続の黒字となった。(平成 28 年 3 兆 9,938 億円黒字)。

図表 1. 全商品・機械貿易動向(年)

		円建(億円)				ドル建(百万ドル)				対H19年 (円建)比
		平成28年	伸び率	平成29年	伸び率	平成28年	伸び率	平成29年	伸び率	
輸出	全商品	700,358	▲ 7.4	782,865	11.8	644,607	3.1	697,243	8.2	0.93
	機械	457,726	▲ 6.3	504,040	10.1	421,285	4.3	448,884	6.6	0.87
	シェア	65%		64%						
輸入	全商品	660,420	▲ 15.8	753,792	14.1	606,038	▲ 6.6	670,052	10.6	1.03
	機械	220,614	▲ 9.1	243,549	10.4	202,821	1.1	216,791	6.9	1.21
	シェア	33%		32%						
収支	全商品	39,938	-	29,072	▲ 27.2	38,569	-	27,191	▲ 29.5	0.27
	機械	237,112	▲ 3.5	260,491	9.9	218,465	7.5	232,093	6.2	0.69
	シェア									

2. 機械貿易動向

(1) 機械輸出入動向～輸出、輸入とも 2 年ぶりプラス

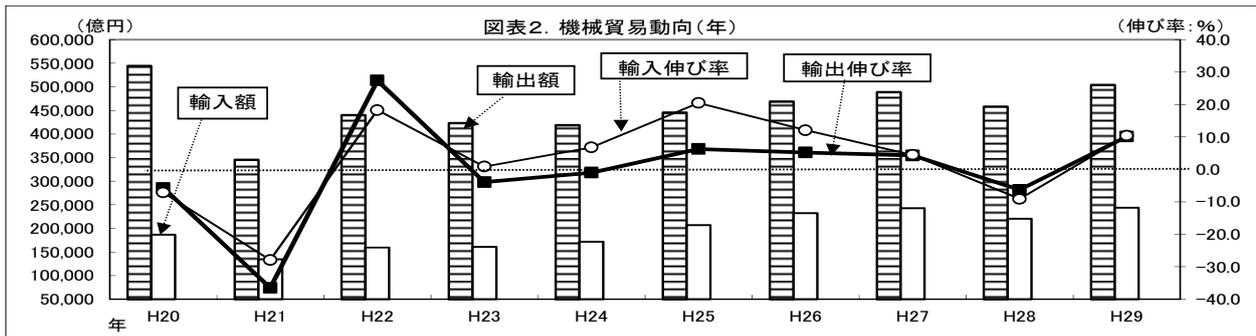
全商品輸出額の 64%を占める**機械輸出額**は、昨年に比べ、**10.1%増の 50 兆 4,040 億円**と 2 年ぶりのプラスとなった。この間、為替は、対ドルでは、年平均レート 112.3 円で前年比 3.1%円安、対ユーロでは 126.2 円で 4.5%の円安となり、円建て輸出額を約 2.0%増加させる要因となった。

また、平成 29 年の機械輸出額をリーマンショック以前の平成 19 年の輸出額と比較すると 87%の水準である。

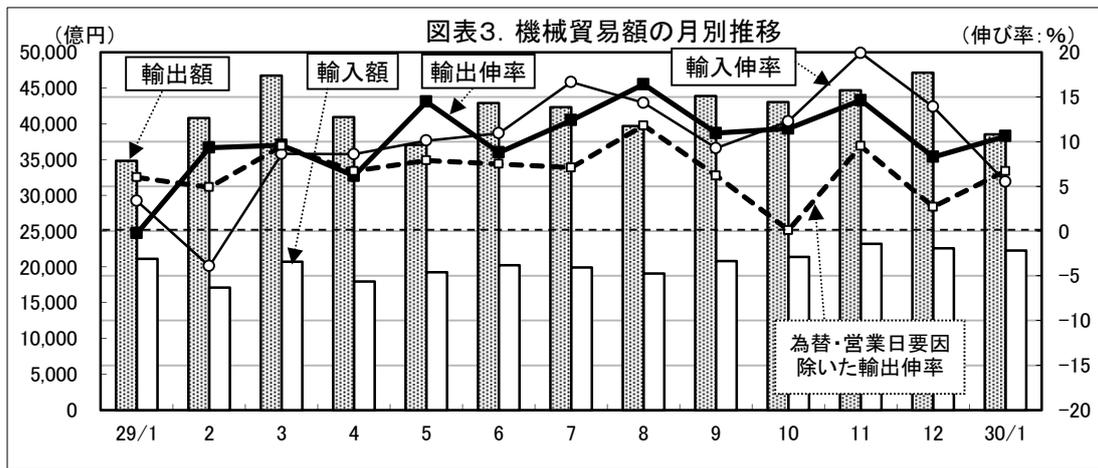
月別では、5 月以降 11 月まで前年度に比べて円安傾向が続き、輸出の伸び率は、2 月以降プラスの状況が継続している。

一方、全商品の 32%を占める**機械輸入額**は、**10.4%増の 24 兆 3,549 億円**と 2 年ぶりのプラスとなり(平成 28 年 9.1%減)、平成 19 年比では 121%とリーマンショック以前の水準を超えている。

この結果、機械貿易収支は約 26.0 兆円の黒字となった(平成 28 年 23.7 兆円の黒字)。



	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29
対ドルレート(円)	93.5	88.1	80.0	79.5	96.9	105.3	121.0	108.9	112.3
円高(+)(%)	+10.4	+5.8	+9.2	+0.6	-21.9	-8.6	-14.9	+9.9	-3.1



	29/1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	30/1
機械輸出伸び率 (%)	▲0.2	9.3	9.6	6.2	14.5	8.8	12.4	16.4	10.9	11.4	14.6	8.3	10.6

(2) 地域別輸出動向～6 地域向け全てでプラス～

機械輸出を地域別にみると、6 地域向け全てでプラスとなった。

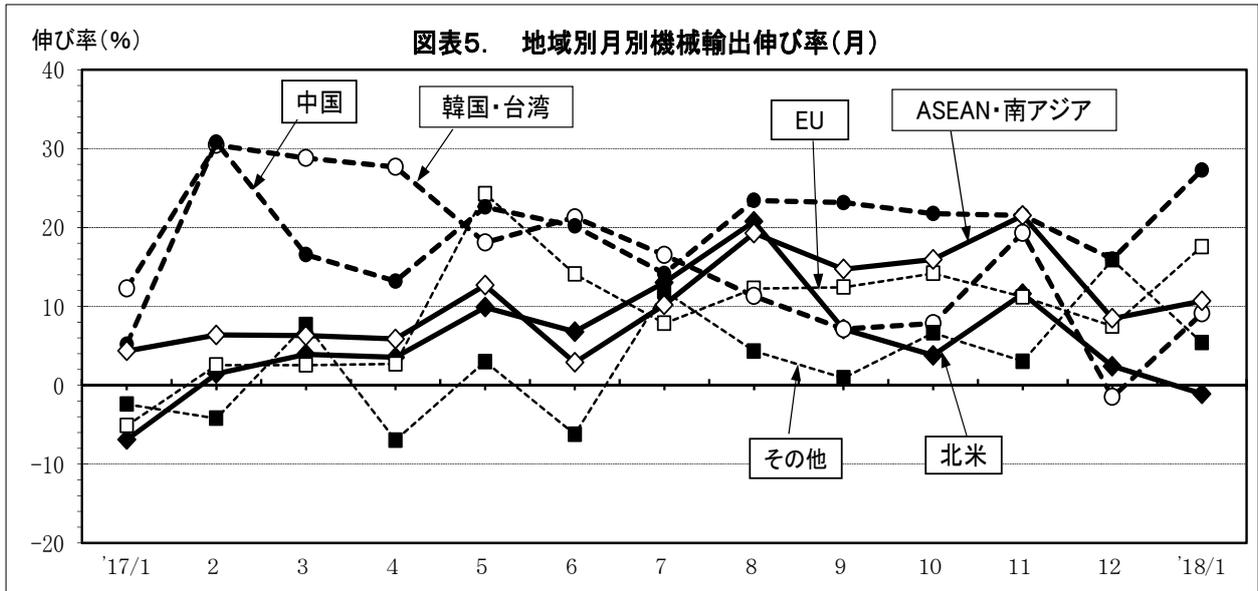
- ① 機械輸出の約 25%を占める最大輸出地域である**北米向け**は、同地域向け輸出額の約 53%を占める自動車(6.4%増)をはじめ、産業機械(9.2%増)、建設機械(15.0%増)等がプラスとなって **6.2%増**となり、
- ② 約 12%を占める **EU 向け**は、全体の約 36%を占める自動車(7.9%増)、約 16%を占める産業機械(13.3%増)、軽電気機械(8.0%増)、建設機械(25.5%増)等が増加して **8.5%増**となった。
- ③ 約 11%の**韓国・台湾向け**は、全体の 37%を占める産業機械(21.3%増)、電子デバイス(9.9%増)、自動車(11.2%増)、重電気機械(18.2%増)等がプラスとなって **15.9%増**となり、
- ④ 約 22%の**中国向け**は、産業機械(29.9%増)、自動車(16.4%増)、電子デバイス(15.0%増)等がプラスとなって、**19.0%増**となった。
- ⑤ 約 15%の **ASEAN・南アジア向け**は、インドネシア(25.2%増)、ベトナム(18.0%増)、パキスタン(20.4%増)等が二桁増加となり、機種別では、自動車(4.3%増)、産業機械(7.7%増)、電子デバイス(13.2%増)、軽電気機械(15.1%増)等が増加して **10.6%増**となり、
- ⑥ 約 15%の**その他地域向け**は、中近東(10.0%減)向けが大きくマイナスとなったものの、大洋州(13.2%増)、ロシア東欧等(13.9%増)向けがプラスとなり、機種別では船舶(10.3%減)、産業機械(6.3%減)等が減少したものの、自動車(5.6%増)、建設機械(24.6%増)等が増加して **2.5%増**となった。

各地域向けを平成 19 年と比較すると、中国、ASEAN・南アジア向けがリーマンショック前の水準を上回り、韓国・台湾向けが 90%台、北米向けが 80%台、その他地域向けが 70%台、EU 向けが 60%台となっている。

図表4. 地域別機械輸出動向(年)

	平成27年			平成28年			平成29年			対H19年比
	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	金額	伸び率	シェア	
全世界計	488,537	4.3	100.0	457,726	▲ 6.3	100.0	504,040	10.1	100.0	0.87
北米	126,207	10.7	25.8	118,972	▲ 5.7	26.0	126,296	6.2	25.1	0.85
EU	56,502	5.3	11.6	55,821	▲ 1.2	12.2	60,585	8.5	12.0	0.64
韓国・台湾	46,546	8.8	9.5	46,573	0.1	10.2	53,989	15.9	10.7	0.95
中国	100,315	0.1	20.5	93,177	▲ 7.1	20.4	110,903	19.0	22.0	1.09
ASEAN・南アジア	73,964	5.1	15.1	67,563	▲ 8.7	14.8	74,743	10.6	14.8	1.08
その他	85,004	▲ 2.9	17.4	75,620	▲ 11.0	16.5	77,524	2.5	15.4	0.73

は、前年比10%以上の増加



(3)業種別輸出動向～21業種中20業種が前年比プラス、うち12業種が二桁プラス～

平成29年は全21業種のうちプラスの業種が20業種と、前年に比べて17業種増加した。全体の35%を占める自動車(7.2%増)が昨年のマイナスからプラスに転じた他、産業機械(15.1%増)、電子デバイス(11.5%増)、軽電気機械(11.8%増)等12業種が二桁のプラスとなった。他方、マイナスとなったのは航空機部品(5.0%減)のみであった。

これを平成19年と比べると、リーマンショック以前の水準を超えたのは鉄道車両、航空機部品、ベアリング、軽機械、医療機械、光学機械、産業機械、陸用内燃機関の8業種(前年5業種)で、電子計算機は30%台、民生用電子機械は40%台に止まっている。

図表6. 上位21業種の輸出額の動き(年)

(単位:億円)

平成27年				平成28年				平成29年				対H19 年比
業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア	業種名	金額	伸び率	シェア	
自動車	172,661	6.8	35.3	自動車	164,277	▲4.9	35.9	自動車	176,124	7.2	34.9	0.89
産業機械	82,923	4.2	17.0	産業機械	80,639	▲2.8	17.6	産業機械	92,848	15.1	18.4	1.04
電子デバイス	38,797	6.1	7.9	電子デバイス	35,741	▲7.9	7.8	電子デバイス	39,841	11.5	7.9	0.77
軽電気機械	25,026	3.6	5.1	軽電気機械	23,344	▲6.7	5.1	軽電気機械	26,109	11.8	5.2	0.84
重電気機械	23,716	▲1.2	4.9	重電気機械	21,761	▲8.2	4.8	重電気機械	24,622	13.1	4.9	0.98
軽機械	19,508	5.9	4.0	軽機械	18,632	▲4.5	4.1	軽機械	19,807	6.3	3.9	1.23
民生用電子機械	18,625	4.4	3.8	船舶	17,025	1.6	3.7	民生用電子機械	17,155	4.4	3.4	0.41
船舶	16,755	0.0	3.4	民生用電子機械	16,426	▲11.8	3.6	船舶	17,026	0.0	3.4	0.79
光学機械	16,615	▲5.8	3.4	光学機械	13,659	▲17.8	3.0	光学機械	16,140	18.2	3.2	1.10
建設機械	11,421	▲6.7	2.3	建設機械	11,108	▲2.7	2.4	建設機械	13,834	24.5	2.7	0.83
工作機械	10,351	▲2.6	2.1	航空機部品	8,876	▲7.1	1.9	工作機械	8,892	18.0	1.8	0.91
航空機部品	9,554	13.4	2.0	工作機械	7,535	▲27.2	1.6	航空機部品	8,434	▲5.0	1.7	1.70
通信機械	7,727	16.2	1.6	通信機械	6,708	▲13.2	1.5	通信機械	7,767	15.8	1.5	0.73
電子計算機	5,682	2.7	1.2	医療機械	5,155	▲6.7	1.1	医療機械	5,640	9.4	1.1	1.11
医療機械	5,524	10.9	1.1	電子計算機	4,987	▲12.2	1.1	電子計算機	5,574	11.8	1.1	0.39
ベアリング	4,939	1.3	1.0	ベアリング	4,345	▲12.0	0.9	ベアリング	4,944	13.8	1.0	1.25
陸用内燃機関	4,300	▲2.3	0.9	陸用内燃機関	4,026	▲6.4	0.9	陸用内燃機関	4,709	17.0	0.9	1.01
農業機械	2,418	10.1	0.5	繊維機械	2,145	0.1	0.5	繊維機械	2,561	19.4	0.5	0.81
繊維機械	2,142	▲14.2	0.4	農業機械	2,130	▲11.9	0.5	農業機械	2,268	6.5	0.4	0.97
産業車両	1,504	▲0.5	0.3	鉄道車両	1,401	34.3	0.3	鉄道車両	1,439	2.7	0.3	1.94
鉄道車両	1,043	53.4	0.2	産業車両	1,284	▲14.6	0.3	産業車両	1,397	8.8	0.3	0.57
21業種合計	481,233		98.5	21業種合計	449,920		98.3	21業種合計	497,129		98.6	0.88

前年比10%以上の増加・産業機械:半導体製造装置、印刷・製本機械、風水力機械、タービン
 ・民生用電子機械:デジカメ、TV、部品・電子計算機:パソコン、HDD・プリンター等部品・軽機械:試験・検査機、理化学用機器
 ・軽電気機械:白物家電、電子計測器、配電機器、電池・光学機械:その他の光学機器(半導体検査装置、レーザー等)、カメラ部品
 ・通信機械:通信機械部分品、受信変換・その他送受信

(4)機械輸入動向～6 地域先 すべてで増加。マイナスとなった機種は航空機・部品等のみ～

平成 29 年の**機械輸入額**は、**10.4%増**と 2 年ぶりにプラスとなった(平成 28 年 9.1%減)。地域別では、機械輸入額の 40%を占める**中国**(8.7%増)をはじめ、金額順に**ASEAN・南アジア**(21.5%増)、**EU**(10.5%増)、**北米**(0.5%増)、**韓国・台湾**(14.2%増)、**その他地域**(8.9%増)と 6 地域先 すべてでプラスとなった。

機種別では、航空機・部品等(7.6%減)がマイナスとなったものの、主要輸入機種の電子デバイス(11.2%増)、電子計算機(14.5%増)、携帯電話(14.3%増)をはじめ、上位 13 機種のうち 12 機種がプラスとなり、そのうち 8 機種が二桁増であった。

なお、輸入額が輸出額を上回ったのは、金額順に電子計算機、携帯電話、航空機・部品等、白物家電、医療機械、受信変換その他送受信機器、配電機器、時計、TV であった。

図表 7. 機械輸入額上位13機種(年)

(単位:億円)

平成27年				平成28年				平成29年			
機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア	機種名	金額	伸び率	シェア
電子デバイス	29,659	4.5	12.2	電子デバイス	24,894	▲ 16.1	11.3	電子デバイス	27,670	11.2	11.4
電子計算機	22,903	▲ 5.9	9.4	電子計算機	20,149	▲ 12.0	9.1	電子計算機	23,079	14.5	9.5
携帯電話	17,479	0.5	7.2	携帯電話	16,642	▲ 4.8	7.5	携帯電話	19,029	14.3	7.8
自動車部品	13,747	9.3	5.7	航空機・部品等	13,170	4.0	6.0	自動車部品	13,994	7.3	5.7
航空機・部品等	12,665	8.9	5.2	自動車部品	13,037	▲ 5.2	5.9	乗用車	12,446	10.9	5.1
乗用車	10,858	▲ 1.2	4.5	乗用車	11,221	3.3	5.1	航空機・部品等	12,168	▲ 7.6	5.0
白物家電	8,901	1.6	3.7	白物家電	8,157	▲ 8.4	3.7	白物家電	8,582	5.2	3.5
医療機械	7,825	5.4	3.2	医療機械	7,715	▲ 1.4	3.5	医療機械	8,015	3.9	3.3
配電機器	6,667	7.1	2.7	配電機器	6,054	▲ 9.2	2.7	受信変換その他送受信	6,994	16.3	2.9
受信変換その他送受信	6,648	4.0	2.7	受信変換その他送受信	6,013	▲ 9.6	2.7	配電機器	6,877	13.6	2.8
その他の配電制御装置	4,892	14.3	2.0	その他の配電制御装置	4,441	▲ 9.2	2.0	その他の配電制御装置	4,992	12.4	2.0
コンデンサー等部分品	4,431	▲ 1.1	1.8	コンデンサー等部分品	4,082	▲ 7.9	1.9	コンデンサー等部分品	4,506	10.4	1.9
風水力機械	4,068	8.1	1.7	風水力機械	3,752	▲ 7.8	1.7	風水力機械	3,987	6.2	1.6
13機種合計	150,743		62.1	13機種合計	139,327		63.2	13機種合計	152,339		62.5

前年比10%以上の増加。 民生用電気機械:白物家電

・受信変換その他送受信機器:ルーター、LANスイッチ等 ・その他の配電制御装置:スイッチ、配電盤、制御盤等